

学 制 150 年 企 画 展

学校資料から 見える世界



令和4年7月15日(金)▶9月26日(月)

9時～17時 ※土・日・祝は原則休館ですが、イベントのある令和4年8月21日(日)及び令和4年9月3日(土)は企画展は開催します。

場所 高知県立公文書館 1階展示室
(高知県高知市丸ノ内1丁目1番10号)

主催/高知県立公文書館
協力/高知県の学校資料を考える会、高知県立高知城歴史博物館
後援/高知県教育委員会、土佐清水市教育委員会、高知県高等学校長協会、高知県小中学校長会

入 場
無 料

公文書館は、学校や役場などに残された記録を、地域地域で次の世代に引き継いでいく重要性について市町村に理解を深めていただく“市町村支援”の役割を担っています。

地域に残されている学校資料も、当時の暮らしなど地域を知るための貴重な記録です。

本企画展では、学校に残された資料を通じて地域の記録を
未来に引き継いでいくことの重要性を伝えたいと思います。

関連行事

令和4年8月21日(日) 14時～15時30分

「学校日誌と学校文集～土佐清水市立大津小学校を事例に～」

[講師] 高知県立高知城歴史博物館 館長 渡部 淳氏

会 場 高知県立公文書館2階研修室

参 加 費 無料

申込方法 電話・FAX・メールのいずれかで当館にお申し込みください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、変更・中止をする場合があります。
最新情報は、ホームページでお知らせします。

学制150年企画展

学校資料から 見える世界

地域の中心だった学校に残された資料には、住民によって時代や関わり方は違っても、「学校」という共通の体験の一端が記され、若者や子どもたちに伝え、引き継ぎたい地域の記憶が織り込まれています。私たちは、学校資料を地域の暮らしやつながりを見つめ直し、未来を考える材料と捉え、市町村における保存について考えていきたいと思ひます。

自分たちが学んだ「学校」で使った文書や教材が、数十年経って地域を知る資料になります。そんな「学校資料から見える世界」をのぞいてみましょう。

※土佐清水市立大津小学校には、学校資料がほぼそのままの状態が残されてきました。

県民グラフ No.49 昭和40年発行(県広報誌)



開成門

もと高知市九反田にあった開成館の正門。現在は県立高知小津高校に移転。有形文化財指定。



寺子屋の風景

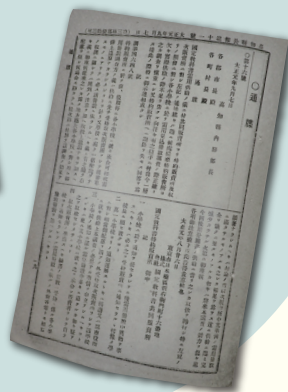
庶民教育の場として親しまれた。子どもたちをお寺に集めて教育したのが由来とされる。

県公報(複製)



高知県公報(表紙) (明治45年~大正3年)

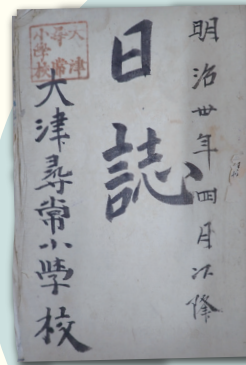
高知県が発行。内容は、条例や規則等の公布、告示、公告など。



高知県公報 通牒第16号 (大正元年9月7日)

国定教科書が特約販売所で不足することがないように通知したものを。

土佐清水市立大津小学校資料



学校日誌(明治期)

大津小学校に残されていた明治期の学校日誌。月日、気象、教師及び児童の出欠等が記されている。

学校文集

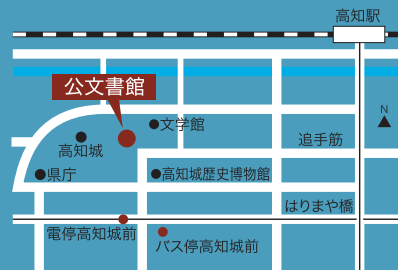
大津小学校児童による作文。漁業がさかんな地域で、父親が1年の大半を船上で過ごし不在という内容が多く見受けられる。



県政の記録を未来へ

高知県立公文書館 Kochi Prefectural Archives

〒780-0850 高知県高知市丸ノ内一丁目1番10号
TEL 088-856-5024 / FAX 088-856-5014
E-mail: 110202@ken.pref.kochi.lg.jp
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/110202/>



アクセス

【路面電車、バスの場合】
「高知城前」下車。
高知城方面徒歩5分。
「山内一豊公像」北側。
【お車の場合】
駐車場はありません。
近隣有料駐車場をご利用ください。